

第12回「井戸ばた会議」

「町民と議員との対話」

3月19日(火)、総合福祉センターハピネスにて「第12回井戸ばた会議」を開催しました。今回の参加者は17名です。

最初に「菓子製造施設」の経過説明を行い、その後、質問に議員がそれぞれの考えを答えました。

グループでの意見交換は、今回もテーマ持ち寄り方式で、議会から「菓子製造施設」、参加者から「商店街の行く末」「下川の特産品を売り込む方法」「議



会だよりとネット配信」の4つをテーマにし、途中自由に移動しながら1時間程度の対話を行った後でテーマ毎に簡単な壁新聞を作成しました。最後に壁新聞を全体で共有して終了しました。今回も多様なご意見をいただきましたので、一部をご紹介します。



菓子製造施設	・施設内部の配置が障がい者の目線になっているのか ・良い事業だと思う ・運営の仕組みは別の方法もあるのでは ・規模からすると障害者は3人雇用が限界でないか
商店街の行く末	・シモカワゴンを活用できないか ・高齢者へ買い物実態調査をしては ・今後、高齢者が徒歩で行ける店が減るのではないか
特産品を売り込む方法	・地元産の良さをもっと知ってほしい ・企業などのパイプを生かせないか ・フルートマトは東京で高く売れている
議会だよりとネット配信	・ネット配信の音質を改善してほしい ・議会だよりをもっと薄く軽くしてほしい
議会のあり方	・行政も議会も、もっと町民の声を聞いてもらいたい ・反対討論ばかりでなく、賛成討論もしてほしい
その他	・町も議会も高齢者にもわかりやすい言葉を使ってほしい (例:パブコメ→意見募集)

編集後記

ようやく暖かい日が続くようになりました。

議会だより編集委員会の今のメンバー3名での発行は、今号が最後となります。

皆様に読まれる議会だよりを目指し、毎年行われる研修会でアドバイスを頂き、何度も会議を重ね今日まで来ましたが、あつという間に4年が経ってしまったんですね。先般行われた井戸ばた会議では議会だよりに対して貴重なご意見を頂きました。

また、新たに議会モニター制度を導入し、議会モニターからも様々なご意見を頂いております。

議会活性化の名のもとに様々な事に取り組んできたこの4年間は私にとって本当に貴重な4年間でした。ありがとうございました。(大西)



議会広聴広報特別委員会
(議会だより編集委員会)

委員長 西 功
副委員長 大 好
委員 齊 藤 須 憲 一郎
委員 奈